

令和7年度

社会福祉トップセミナー

～未来の福祉を語り、2040年への挑戦!!～

開催要領

1 開催趣旨

団塊の世代（1947～1949年生まれ）が全員後期高齢者（75歳以上）となることで医療・介護需要が急増すると懸念された「2025年問題」。その最中にある現在ですが、さらに15年後には、1970年代前半生まれの「団塊ジュニア世代」が65歳以上の高齢者となることで、生産年齢人口は大幅に減少し、サービスを担う人材の確保が困難となり、様々な社会・経済的な課題が深刻化する「2040年問題」が控えています。

こうした背景を踏まえ、国においても2040年を見据えた福祉サービスの提供のあり方について検討がなされていますが、ここ長野県においてはより喫緊の問題として捉えながら、一人ひとりが心身ともに幸福であんしんして暮らし続けられるために、福祉はどのようにあるべきかを会場に集う皆さんとともに考えていくことを目指します。

2 日時 令和8年（2026年）3月4日（水） 13時30分～16時00分

3 会場 信州大学工学部 信州科学技術総合振興センター SASTec 3階会議室
（長野市若里4-17-1）

※会場に駐車場はありませんので、若里多目的広場をご利用ください。

4 定員 200名（定員になり次第締め切ります。）

5 参加費 無料

6 対象 社会福祉協議会、施設経営法人、社会福祉関係団体の役職員、福祉行政職員等

7 内容・日程（予定）

時間	内容
12:45～13:30	受付
13:30～13:40	開会・挨拶・開催趣旨説明
13:40～14:30 (50分)	◆講演 テーマ：「人口減少下で求められる地域ケア提供体制」 講師：五十嵐 智嘉子 氏 (一般社団法人北海道総合研究調査会理事長) 【講師プロフィール】 介護保険制度や生活困窮者自立支援制度の創設・推進、人口減少、地方創生に関する調査などに取り組む。2014年8月から2年間、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局に参事官として出向。2023年7月から「人口戦略会議」の実務幹事を務める。

14:30～14:40 (10 分)	休憩
14:40～15:50 (70 分)	◆シンポジウム テーマ：「長野県における 2040 年に向けた福祉サービス提供体制のあり方について」 登壇者：神谷 典成 氏 <small>(社会福祉法人・学校法人・NPO法人・株式会社北アルプスの風理事長)</small> 小林 功 氏 <small>(社会福祉法人富士見町社会福祉協議会事務局長)</small> 進 行：五十嵐 智嘉子 氏
15:50～16:00 (10 分)	◆セミナーのまとめ
16:00	閉会

8 参加申込方法

- (1) 事業所単位での申し込みとさせていただきます。個人での申し込みはできません。
- (2) 一事業所あたり 3 名までの申し込みとさせていただきます。
- (3) 以下の申込フォームより令和 8 年 2 月 4 日（水）までにお申し込みください。

申込フォーム URL：<https://forms.gle/zq5fRjXv13GQYYMF8>

9 その他

- (1) 感染症の拡大状況等により、内容を一部変更する可能性があります。
- (2) 自然災害等により参加者の安全を確保できないと判断し、本セミナーを中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページ(<http://www.nsyakyo.or.jp>)に掲載して通知しますのでご確認ください。また、本セミナーに係る個人情報は、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。

10 問合せ

社会福祉法人長野県社会福祉協議会 総務企画部 担当：中島・岩崎

住所：長野市中御所岡田 98-1 長野保健福祉事務所庁舎内

TEL：026-228-4244 FAX：026-228-0130 E-mail：kikaku@nsyakyo.or.jp

【駐車場】

若里多目的広場（長野市若里6丁目2番地）※会場まで徒歩約7分

